

令和7年5月10日

保護者各位

株式会社アンジェリカ 運営部部长 小林将利
北方小学校放課後キッズクラブ colors 主任 森本壮平

放課後キッズクラブにおける児童送り出しの事故について

この度、5/2(金)に、放課後キッズクラブにおきまして、お迎え予定の児童を誤って一斉下校（一人帰り）で送り出してしまう事故が発生しました。当該児童および保護者の方の心身に、多大な不安と危険を生じさせてしまったことを、深くお詫び申し上げます。

1. 経緯

- ① 当該児童は、保護者の方の個人面談のため、「キッズクラブ利用」「退室予定 15:30」「お迎え有」の旨がシステムで予約されていた。
- ② キッズクラブ職員がプリントアウトした予約一覧表において、当該児童がお迎え欄に「○」と表示されていることを見落とした。そのため、児童の退室予定をまとめるホワイトボード上において、当該児童名のマグネットプレートを、当該時刻の一斉下校（一人帰り）の位置に配置した。
- ③ 15:20 に、15:30 退室予定の児童に声をかけ帰宅の支度をするよう促した。本来、お迎えで退室予定の児童は、一斉下校（一人帰り）の児童の列には並ばず、別の場所で待機することになっていたが、児童がそれを確実に認識できる指示ができていなかった。
- ④ 当該児童が一斉下校（一人帰り）の児童と共にキッズクラブを出て自宅へ向かった。お迎えの予定であるにも関わらず、児童のみで送り出されたため、激しく不安になり、泣きながら帰宅した。
- ⑤ 保護者の方は、退室処理時のメールを受信し、児童のみで退室したことを知り、急いで迎えに行き、本児と合流した。本児は泣きながら歩いていたため、歩行者用信号が赤になっていることに気付かず渡ろうとしていた。
- ⑥ キッズクラブは、保護者の方からの電話での連絡を受けて、誤って送り出したことを認識した。

2. 発生原因

- ① 利用予定一覧の認識とマグネットプレートの配置の誤り
利用児童一覧をもとに配置する作業は見落としが生じやすいため、本来は2名以上での確認をするべきであったが、できていなかった。そのため、マグネットプレートの配置が誤っていることに気付けなかった。
- ② お迎えおよび一斉下校（一人帰り）の支度方法の周知について
一斉下校（一人帰り）の児童の待機場所と、お迎えの児童の待機場所が、児童にとって理解しやすい環境になっていない。そのため、お迎えで帰宅する予定の児童が、一斉下校（一人帰り）の集団に加わってしまう状況が発生しやすい。

3. 今後の対応および再発防止策

- ① 利用予定一覧の確認とマグネットプレートの配置について

- お迎えの児童を確実に認識できるよう、一覧をプリントアウトする際に色を変え視認性を高める。
- 利用予定一覧およびマグネットプレートについて、2名以上での確認を徹底する。
※過去の事例を確認したところ、3年前にも同様の事案が発生しており、その際に、再発防止として2名以上で確認することを定めた。しかし、その後徹底できず2名での確認を省略してしまうことがあった。

② お迎えおよび一斉下校（一人帰り）の支度方法の周知について

- 一斉下校（一人帰り）の児童の待機場所と、お迎えの児童の待機場所に大きな表示を設け、児童にとって待機場所を理解しやすくする。
- 一斉下校（一人帰り）の児童とお迎えの児童それぞれが、自身が待機すべき場所を明確に認識できる声掛けをする。

③ 退室時の対応について

- 退室時に児童に返却している利用カードは、時間帯ごとに、お迎えと一斉下校（一人帰り）で分けている。
 - 退室時に、コースごとに人数を確認して送り出している。
- これらは現状で行っている防止策であるが、マグネットプレートの配置が正しいことが前提であるため、上記再発防止策①を確実に行うことでこの防止策を強化していく。

以上の通り、今回の事故発生の経緯と原因を真摯に受け止めるとともに、再発防止に全力を挙げ、児童及び保護者の皆様にとっての安全・安心を確立するよう最大限努めてまいります。

改めまして、児童及び保護者の皆様に多大なるご迷惑ご心配をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。